

【9月市議会日程】

- 9月
2(月) 議案提案
9(月)~11(水) 質疑・一般質問
13(金) 予算決算常任委員会
17(火) 予算決算常任委員会、常任委員会
19(木) 特別委員会
24(火) 討論・採決
27(金) 予算決算常任委員会
30(月) 予算決算常任委員会
- 10月
2(水)、3(木) 予算決算常任委員会
7(月) 予算決算常任委員会
9(水) 討論・採決(決算議案)

ぜひ傍聴におこしてください

ご意見・ご要望を
お寄せください。
info@otsu-jcp.net



大津 共産党 検索

市民のくらしを守る市政へ9月議会で追求

9月の市議会通常会議には、補正予算、昨年度決算の認定、条例の一部改正などの議案が提出される予定です。

JR小野駅前駐輪場の有料化、大津市サイクリングターミナル(大石)の利用目的を変更し、それに伴う名称変更(大津市スポーツハウスリバーヒル大石)などが提案されます。

補正予算案では、明日都浜大津の1階(コジマデンキ跡地)に、保健所、市医師会などの三師会、子ども発達相談センター(仮称)設置のための設計費用、松の実保育園分園建設の補助金、富士見市民センター跡地活用の準備経費(民間保育園建設予定)、など9億9700万円が計

上されています。

また現在、市の総合計画を進めるため、事業評価が行われ、市民生活に直結する、はり・きゅう・マッサージ施術費助成事業、敬老祝金等支給事業、私立幼稚園保育料補助事業などの見直し・廃止の検討がされています。

党市議団はむだ遣いや市民負担増をやめさせ、安心して暮らせる大津市をめざして9月通常会議も全員が質問を行います。



ルネサスがまたも人員削減

大津市は、市民・地域経済を守るため行動を 党市議団が申し入れ

半導体大手ルネサスエレクトロニクスは、昨年全国で7500人の人員削減を実行。滋賀工場では900人以上の離職が発生しました。さらに今年も大規模な人員削減計画を実行しています。

全国で3千数百人の削減を目標に、40歳以上の総合職を対象に、くり返し早期退職を迫り、9月末で退職させようとしています。さらに、滋賀工場ではラインの一部閉鎖・縮小で、ライン労働者も配置転換や早期退職に追い込まれています。

大津市はルネサスに工場建設等補助金を出し支援しています。この間の大規模なリストラは、「地域経済の活性化を図るとともに、市民生活の向上に資する」という補助金の目的に背くものです。

日本共産党市議団は8月28日、大津市に対し、企業の身勝手な合理化計画を撤回し、雇用を守る社会的責任を果たせと求めるよう、申し入れを行いました。

大津市政政治倫理審査会 「注意」と「謝罪」を決定

横田前議長 「圧力」問題

横田市議が知人の農地利用に関して農業委員会職員に圧力をかけたとして、7月、大津市議会は政治倫理審査会を設置し、横田市議の行為を審議してきました。8月26日に行われた第3回の会合で、横田市議の行為は政治倫理条例違反であると認定しました。

党市議団は審査会で、横田市議の行為は、議長という立場を利用したもので、知人の要求が不当性があることを知りながら一緒にあって、農業委員会職員に圧力をかけるなど悪質であること、また報道されたことからやむを得ず事実を明らかに

するなど、政治倫理条例第2条に違反していることなどを指摘。議員辞職勧告も相当であるが、すでに議長を辞職していることも勘案し、議員辞職勧告に準ずる措置として「文書による警告、1ヶ月程度の出席停止」を提案しました。しかし、結果は自民、公明などの多数で「文書による嚴重注意」「全員協議会の場での謝罪」を求める措置に決しました。

今回の事件はマスコミの報道がなければ事実が明らかにならなかった恐れもあり、行為の重大性、悪質性を考えるとより厳しい措置にすべきと考えます。



→申し入れをおこなう党市議団。写真右は笠松副市長